

ご議論いただきたい論点（第6回懇談会）

○ 重層的支援体制実施イメージ案

〈論点1〉地域に窓口を置き、「総合窓口」を置かないか、逆に市に総合窓口を置くか、第5回懇談会では最終的な結論に至っておりませんでしたので、メリットとデメリットを踏まえてご議論ください。また、地域づくりコーディネータ、「お困りごと相談員」および④アウトリーチ支援員の兼務が生じそうですが、その場合の留意点について、ご議論ください。

○ 重層事業実施のための職種

〈論点2〉重層的支援体制整備事業実施のための専門職の職種について、社会福祉士、精神保健福祉士、保健師、心理士などが挙げられていますが、これら職種のそれぞれの必要性について、また、優先的に確保すべき職種などについてご議論ください。

○ 困難を抱えた市民の相談イメージについて

（前回から引き続きご議論いただきたい論点）

〈論点3〉関係者の共通理解のための図として作成し、市民周知のための図は別途後日作成します。そのうえで、関係者の共通理解のための図として、こうしたほうが良いという点がございましたら、ご議論ください。

○ 各会議体の概要について

〈論点4〉支援会議、重層的支援会議、代表者会議のそれぞれについて、構成員、業務内容等についてご議論ください。また、それぞれの会議を開催する際の留意点について、ご議論ください。

○ 個別検討事項

〈論点5〉多機関協働事業において、既存の制度では対応できない緊急一時保護または医師や弁護士から助言を必要とするケースというのは、どのようなケースが想定されるか、ご議論ください。